



ワイヤレスネットワークのセットアップ

この章では、多様なワイヤレスネットワークと連動するように Cisco Spaces を設定する方法と、さまざまな方法でこれらのネットワークを設定する方法について説明します。

- [さまざまなワイヤレスネットワークで機能するための Cisco Spaces の設定 \(1 ページ\)](#)
- [ワイヤレスネットワークバー \(2 ページ\)](#)
- [Meraki API キーメソッドのセットアップ \(6 ページ\)](#)

さまざまなワイヤレスネットワークで機能するための Cisco Spaces の設定

次のオプションに基づいて、ワイヤレスネットワークを使用して Cisco Spaces をセットアップできます。

- Cisco AireOS ワイヤレスコントローラ
- Cisco Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラ
- Cisco Meraki

手順

ステップ 1 Cisco Spaces にログインします。

ステップ 2 Cisco Spaces ダッシュボードで [メニュー (Menu)] アイコン (☰) をクリックし、[**セットアップ (Setup)**] > [**ワイヤレスネットワーク (Wireless Networks)**] の順に選択します。

ステップ 3 [Connect your wireless Network] ウィンドウで、[Add New] をクリックします。

[ワイヤレスネットワークの接続 (Connect your wireless Network)] ウィンドウが表示され、[Cisco AireOS/Catalyst] および [Cisco Meraki] オプションが表示されます。

- **Cisco AireOS/Catalyst** の場合、次の方式で設定できます。

- **Spaces コネクタ経由** : Cisco Spaces : コネクタ を使用して Cisco Spaces を シスコ ワイヤレス コントローラに接続します。
- **CMX テザリング経由で接続** : Cisco CMX を使用して Cisco Spaces をシスコワイヤレスコントローラに接続します。
- **Cisco Meraki** の場合、次の方式で設定できます。
 - **APIキーによる接続 (Connect via API Key)** : Cisco Meraki API キーを使用して Cisco Spaces を Cisco Meraki に接続します。

[Meraki] ダッシュボードにログインし、[Account Name] > [My Profile] > [API Access] セクションを選択し、[Generate] をクリックして API キーを生成します。このキーを Cisco Spaces ダッシュボードの [APIキーによる接続 (Connect via API Key)] フィールドに入力して、ネットワークを Cisco Spaces に追加します。詳細については、[Meraki API キーメソッドのセットアップ \(6 ページ\)](#) を参照してください。

(注)

新しい Cisco Spaces アカウントの場合は、[開始 (Get Started)] オプションをクリックします。

ステップ 4 [選択 (Select)] をクリックして、Cisco Spaces に接続するときの優先方式を選択します。

選択したメソッド方法でワイヤレスネットワークに接続するための前提条件が表示されます。

ステップ 5 [Customize Setup] をクリックします。

次のメッセージが表示されます。「Successfully saved the configuration (設定が正常に保存されました)」。

ステップ 6 選択したワイヤレスネットワークの設定メソッドに対応するバーが、[ワイヤレスネットワークの接続 (Connect your wireless network)] ウィンドウに表示されます。たとえば、[Spacesコネクタ経由 (Via Spaces Connector)] を選択すると、[Spacesコネクタ経由で接続 (Connect via Spaces Connector)] バーが表示されます。

ステップ 7 手順を表示し、ワイヤレスネットワークを設定するには、バーの右端にあるドロップダウンボタンをクリックします。

さまざまな方法を使用して優先ワイヤレスネットワークに接続する手順と機能が表示されます。

ステップ 8 画面の指示に従って[ワイヤレスネットワークを追加](#)します。

ワイヤレスネットワークバー

ワイヤレスネットワークを Cisco Spaces に接続するには、[セットアップ (Setup)] > [ワイヤレスネットワーク (Wireless Network)] > [ワイヤレスネットワークの接続 (Connect your wireless network)] ウィンドウで使用可能なオプションを使用します。

図 1: ワイヤレス ネットワーク

Connect your wireless network

What type of wireless network do you have?

Cisco Spaces works with most Cisco wireless networks including Cisco Meraki.

<p>AireOS Controller/Catalyst 9800 Wireless Controller</p> <p>Choose this for Cisco Aironet Access Points with Cisco Wireless Controllers or CMX On-Prem Tethering.</p> <p>Select</p>	<p>Cisco Meraki</p> <p>Choose this for Cisco Meraki networks with Meraki Access Points</p> <p>Select</p>
--	---

選択内容に基づいて、Cisco Meraki に対して以下のタブが表示されます。

- **Meraki API キーによる接続 (Connect via Meraki API Key)** : このオプションを使用して、Cisco Spaces を Cisco Meraki クラウドコントローラに Cisco Meraki API キーを使用して接続します。画面の指示に従って、**ネットワークのインポート** オプションを使用して、Cisco Meraki 組織と関連する子ロケーションをロケーション階層にインポートします。



(注) Meraki を Cisco Spaces に接続するには、**API キーによる接続** を使用することを推奨します。

次の手順を実行します。

1. **Meraki の接続** : API キーを使用して Cisco Meraki を Cisco Spaces に接続します。
2. **Meraki スキャン API の設定** : Cisco Meraki スキャン API は、ネットワークをロケーション階層にインポートした後に自動的に設定されます。



(注) 手動で設定する場合は、**Post URL** と URL バリデータおよび**秘密** キーを使用して、Cisco Meraki ダッシュボードで手動で検証し、Cisco Spaces との接続を確立します。

3. **Meraki ネットワークをロケーション階層にインポート** : [ネットワークのインポート (Import Networks)] をクリックして、Cisco Meraki ネットワークをインポートします。

選択した接続方法に基づいて、Cisco AireOS に対して次のバーが表示されます。

- **Spacesコネクタ経由で接続 (Connect via Spaces Connector)** : Cisco Spaces : コネクタ を使用してシスコワイヤレス コントローラに Cisco Spaces を接続するには、このオプションを使用します。



- (注) **Spacesコネクタ経由で接続オプションを使用する場合**、シスコワイヤレスコントローラをアップグレードしたり、ワイヤレスネットワークを再設定したりする必要はありません。

次の手順を実行します。

1. **Spaces コネクタ OVA のインストール** : Cisco Spaces : コネクタ OVAを仮想マシンとしてダウンロードしてインストールします。
2. **Spaces コネクタの設定** : [コネクタの作成 (Create Connector)] をクリックして、新しいコネクタを作成します。Cisco Spaces : コネクタ を設定するには、トークンが必要です。トークンを設定するには、ブラウザから <https://<your connector IP>> に接続する必要があります。オプションで、HTTPS プロキシ経由で Cisco Spaces : コネクタを接続するように設定できます。
[コネクタの表示 (View Connectors)] をクリックして、使用可能なコネクタを表示します。
3. **コントローラの追加** : [コントローラの追加 (Add Controllers)] をクリックして、シスコワイヤレス コントローラを追加します。[コントローラの表示 (View Controllers)] をクリックして、使用可能なコントローラを表示します。
4. **マップのインポート** : [マップのインポート/同期 (Import/Sync Maps)] をクリックして、マップをインポートまたは同期します。Cisco Prime Infrastructure または Catalyst Center (バージョン 1.3.1 以降) のマップをアップロードして、Cisco Spaces : Detect and Locate、アセットトラッカー、および IoT サービスを使用する必要があります。
5. **ロケーション階層のセットアップ** : [ロケーションの追加 (Add Locations)] をクリックして、インポートしたマップをロケーション階層に追加します。



- (注)
- [View Location Hierarchy] オプションを使用して、ロケーション階層を表示できます。
 - OpenRoaming アプリケーションの場合、[OpenRoaming ホットスポットの追加 (Add OpenRoaming Hotspot)] オプションを使用してホットスポットを設定できます。また、[OpenRoaming コントローラ設定 (OpenRoaming Controller Configuration)] オプションを使用して、さまざまなコントローラの OpenRoaming アプリの設定を個別に表示することもできます。
 - ネットワーク設定プロトコル (NETCONF) のサポートは、ホットスポットクライアントバージョン v2.2.95 および Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ バージョン 17.12 から利用できます。

詳細については、『[Cisco Spaces : コネクタ コンフィギュレーションガイド](#)』を参照してください。

- **AireOS コントローラ/Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラの直接接続**：このオプションを使用して、Cisco Spaces を Cisco AireOS ワイヤレスコントローラまたは Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラに直接接続します。



- (注) このワイヤレスネットワークに接続するには、ソフトウェアバージョン 8.8 MR2 以降の AireOS コントローラ、またはソフトウェアバージョン 16.12.2 以降の Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラが必要です。ワイヤレスコントローラはインターネットに直接接続できる必要があります。

次の手順を実行します。

1. **ルート証明書のインストール**：コントローラ GUI からルート証明書をインストールできます。
2. **AireOS コントローラでトークンを設定**：トークンとコントローラを表示するには、[トークンを表示 (View Token)] および [コントローラを表示 (View Controllers)] オプションを使用します。
3. **マップのインポート**：[セットアップ (Setup)] ウィンドウの [WLC/Catalyst 9800 に直接接続 (Connect WLC/Catalyst 9800 Directly)] および [Spaces コネクタ経由で接続 (Connect Via Spaces Connector)] でマップを管理できます。

- **マップのインポート/同期** : Cisco Prime Infrastructure または Catalyst Center マップをアップロードして、検出と特定、アセットトラッカー、IoT サービスとシームレスに連携します。
- **[Map Upload History]** : アップロードされたマップのリストを表示します。ファイル名、ソースタイプ、ステータス、およびその他の関連情報を表示できます。
- **[Manage Map]** : **[Map Service]** アプリケーションに移動して、マップを管理します。

4. ロケーション階層のセットアップ

- **CMX テザリング経由で接続** : トークンによる CMX テザリングを使用して Cisco CMX ノードのロケーションアップデートを設定するための詳細な手順を表示します。ステップ 2 で **[トークンの新規作成 (Create New Token)]** オプションを使用してトークンを作成し、Cisco CMX で設定できます。

[ワイヤレスネットワークの接続 (Connect your wireless network)] ウィンドウで使用できるその他のオプションは次のとおりです。

表 1: ワイヤレスネットワークの接続のオプション

設定手順の表示	特定のワイヤレスネットワークの資料にリダイレクトします。
システム要件	Cisco Spaces のシステム要件を示します。
よくある質問	Cisco Spaces に関するよくある質問へのリンクが表示されます。
Cisco AireOS/Catalyst	CMX ノード (CMX オンプレミス) を [ロケーション階層 (Location Hierarchy)] ウィンドウにインポートする手順を表示します。
Cisco Meraki	Meraki 組織を [ロケーション階層 (Location Hierarchy)] ウィンドウにインポートする手順を表示します。

Meraki API キーメソッドのセットアップ

Cisco Meraki オプションを使用して、Cisco Spaces を Meraki と統合します。Meraki アカウントのログイン情報を使用して Cisco Meraki クラウドに接続し、ロケーションを Cisco Spaces にインポートして、Meraki ネットワークをアクティブ化または同期します。

手順

- ステップ 1** Cisco Spaces ダッシュボードで、[メニュー (Menu)] アイコン (☰) をクリックし、[セットアップ (Setup)] > [ワイヤレスネットワーク (Wireless Network)] > [新規追加 (Add New)] > [Cisco Meraki] > [APIキーによる接続 (Connect via API key)] を選択します。
- ステップ 2** Meraki ダッシュボードで、[Organization] > [Configure] > [Settings] に移動し、[Dashboard API Access] を有効にします。
- ステップ 3** Meraki ダッシュボードで、[Username] > [My Profile] > [API Access] に移動し、API トークンを生成します。生成された API トークンは英数字の値です。
- ステップ 4** 生成された API トークンをコピーして、Cisco Spaces ダッシュボードに入力します。
- ステップ 5** Cisco Spaces ダッシュボードで次の手順を実行します。
- [Connect our Meraki] ポップアップウィンドウで、コピーした API トークンを [API KEY] フィールドに貼り付けます。

Connect your Meraki



Connect via API key

Enter your Meraki API Key to fetch the network information

API KEY

Add API

Connect

- [Connect] をクリックします。Meraki との同期が成功すると、接続ステータスがアクティブとして表示されます。
 - [Configure Meraki scanning API] 領域から、[Post URL] と [Secret Key] の値をコピーします。
- ステップ 6** Meraki ダッシュボードで、特定のネットワークに移動し、[Network-wide] > [Configure] > [General] を選択します。
- ステップ 7** [Location and Scanning] まで下にスクロールし、[Analytics and Scanning API] を有効にします。
- ステップ 8** [ポストURL (Post URLs)] フィールドにポスト URL と秘密鍵を貼り付けます。

- ステップ 9** Web ブラウザのアドレスバー (Meraki URL) から、`network_id` (/n/の後) をコピーします。例：
https://xxxx.meraki.com/your-net/n/network_id/。
- ステップ 10** 投稿 URL `<network_id>` をネットワーク ID を含めるように編集します。
- ステップ 11** [Location and Scanning] フィールドから、`validator id` をコピーします。
- ステップ 12** 投稿 URL `<URLValidator>` をバリデータを使用して編集します。
- ステップ 13** [Validate] をクリックして、投稿 URL 関数を検証します。
- ステップ 14** Cisco Spaces ダッシュボードで、[Meraki ネットワークをロケーション階層にインポート (Import Meraki Networks into Location Hierarchy)] から [ネットワークのインポート (Import Networks)] を選択します。
同期が成功したら、ネットワークが [ロケーション階層 (Location Hierarchy)] に表示されるかどうかを確認します。
- (注)
Cisco Meraki ダッシュボードで IP アドレス制限が有効になっている場合、Cisco Spaces サポートに連絡して Cisco Spaces IP アドレスを許可リストに追加します。
-

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。